

クラブ・ ロータリー財団 委員会の手引き



ROTARY INTERNATIONAL®

本冊子は、「クラブ・ロータリー財団委員会の手引き」の2006年版です。この手引きは、2007-08年度、2008-09年度、2009-10年度のクラブ委員会が使用する目的で作成されました。本冊子に掲載されている情報は、「標準ロータリー・クラブ定款」「推奨ロータリー・クラブ細則」「国際ロータリー定款」「国際ロータリー細則」「ロータリー章典」に基づいています。2007年規定審議会およびRI理事会で加えられるこれらの資料に対する変更は、本冊子に記載された方針に取って代わります。

はじめに

「クラブ・ロータリー財団委員会の手引き」は、目標を設定し、効果的なクラブをつくる上での責務を理解する一助として作成されました。効果的なクラブとは、次のことができるクラブを指します。

- 会員基盤を維持、増強する。
- 地元社会および海外の地域社会のニーズに取り組む成果溢れるプロジェクトを実施する。
- プログラムへの参加ならびに財政面での貢献を通じて、ロータリー財団を支援する。
- クラブ・レベルを超えてロータリーで奉仕できる指導者を育成する。

クラブ・リーダーシップ・プランの下、ロータリー・クラブに推奨されている管理的枠組みとして、次の常任委員会が挙げられます。

- クラブ管理運営委員会
- 会員増強・退会防止委員会
- 広報委員会
- 奉仕プロジェクト委員会
- ロータリー財団委員会

それぞれの委員会について手引きが用意されており、その中では委員会の概要や責務、入手可能な支援源、委員会の具体的な任務、委員会を支援するための関連資料が提供されています。「クラブ・ロータリー財団委員会の手引き」の該当箇所をコピーし、同委員会委員に配布してください。本冊子はwww.rotary.orgより無料でダウンロードすることもできます。また本冊子を含む「クラブ役員キット」(225-JA)はRIカタログから購入することができます。

クラブ・ロータリー財団委員会委員長

地区協議会前に、ご自分の役割や責務を理解しておくため、本手引きをお読みください。地区協議会にも持参し、参考資料としてご活用ください。

地区協議会では、クラブ会長エレクト、次期幹事、会計、委員会委員長などのクラブ指導者が役割や責務について話し合い、年次目標を定めるほか、次年度に向けた協力関係を築きます。

地区協議会での話し合いに十分参加できるよう、事前に以下の質問についてご検討ください。

ロータリー財団委員会の役割は、何ですか。

この役割におけるあなたの責務は、どのようなものですか。

ロータリー財団に関して、クラブ会員をどのように教育できますか。

ロータリー財団資金を適切に管理するにはどうしたらよいですか。

皆さんのクラブはどのように年次プログラム基金目標を設定しますか。

委員が効果的に委員会で活動できるよう、どのように援助することができますか。

長期目標または年度目標は何ですか。

ご意見をお寄せください

本手引き、あるいは国際ロータリーの研修資料に関するご意見、ご質問は、下記宛てにお寄せください。

Leadership Education and Training Division

Rotary International

One Rotary Center

1560 Sherman Avenue

Evanston, IL 60201-3698 USA

Eメール: leadership.training@rotary.org

電話: 1-847-866-3000

ファックス: 1-847-866-0974

役割と責務

ロータリアンは、ロータリー財団を通じて、人々の生活に変化をもたらし、活力をもたらすことができます。ロータリー財団の使命は、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することです。

役割

ロータリー財団委員会は、プログラムへの参加や財政的貢献を通じて、財団を支援するための計画を立案し、これを実施します。

責務

ロータリー財団委員会は以下の責務を担います。それぞれの責務については本手引きで説明されています。

- 次年度のクラブのロータリー財団目標を達成する（「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」のロータリー財団の項目を参照）。
- ロータリー財団について会員を教育する（「財団についてのクラブ会員教育」および「ロータリアンから財団への寄付」を参照）。
- 財団プログラムに参加し、財団を財政的に支援するようクラブ会員に奨励する（「ロータリー財団プログラム」を参照）。
- 地区およびロータリー財団管理委員会の財団目標をクラブ会員に伝える（「財団についてのクラブ会員教育」を参照）。

ロータリー財団月間（11月）、世界理解月間（2月）、識字率向上月間（3月）を祝うための例会や活動を計画してください。

他のクラブ委員会との協力

クラブのロータリー財団目標を達成するために、ロータリー財団委員会は、以下の委員会と協力すべきです。

- 奉仕プロジェクト委員会（奉仕プロジェクトの資金としてロータリー財団の補助金を利用できるかを検討する）
- 広報委員会（財団プロジェクトおよび会員の参加を適宜推進する）
- クラブ管理運営委員会（四半期ごとにロータリー財団プログラムを予定し、奉仕に関する発表と寄付に対する認証を行う）

小委員会

委員会は、次の小委員会を設置することができます。

- 財団プログラム
- 財政的寄付

クラブの規模が大きく、財団プログラムに活発に参加している場合は、次の小委員会（すべてまたは一部）を設置するよう検討するとよいでしょう。

- 学友
- 年次プログラム基金
- 補助金
- 研究グループ交換
- 恒久基金
- ポリオ・プラス
- ロータリー世界平和フェローシップ
- 奨学金

目次

以下の資料を必要に応じてコピーし、委員会委員へ配布してください。

ロータリー財団の支援源 5

ロータリー財団委員会委員長 7

「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」
のロータリー財団のページ 11

ロータリー財団プログラム 13

財団についてのクラブ会員教育 15

ロータリアンから財団への寄付 17

ロータリー財団の支援源

情報資料

出版物は、「RIカタログ」(019-JA) からご注文、または www.rotary.org からダウンロードすることができます。



「ロータリー財団申請手続早見用引き」(219-JA) — ロータリー財団のプログラムと奉仕について早見用にまとめられたもの。

- 「寄付者表彰小冊子」(189-MU) — ロータリー財団の寄付認証のすべての形式を詳説した小冊子。
- 「『毎年あなたも100ドルを』クラブ・サクセス・キット」(958-JA) — 年次プログラム基金への寄付を推進するにあたり、ロータリー・クラブが活用することのできるパンフレット、ステッカー、指針が収められています。
- 「Official Directory (公式名簿)」(007-EN) — RIや財団役員、委員会、実行グループおよび事務局職員、世界中の地区およびガバナーの一覧、各地区ごとのアルファベット順クラブ情報が掲載されています。
- 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」 — クラブ・ロータリー財団委員会の目標を定めるために利用できる、クラブ査定や目標設定のための資料。
- 「ポリオ・プラス・パンフレット」(323-JA) — 現況と統計を収めた世界的ポリオ撲滅活動に関する最新情報。ロータリーとその主要提携団体の貢献と、ポリオのない世界にするために残されている課題も解説しています。
- 「ロータリー財団携帯用カード」(159-JA) — 最新の財団の統計的な概要を記したパンフレット。
- 「ザ・ロータリアン」誌と「ロータリーの友」誌 — クラブや地区のプロジェクト、RI理事会決定事項、RI会合に関する情報などを伝える月刊のRI公式雑誌。23カ国語による30の地域雑誌が、世界中でロータリアンに愛読されています。

www.rotary.org

RIのウェブサイトは、ロータリーのさまざまな分野におけるオンラインの資料や最新情報を提供しています。出版物を無料でダウンロードまたはオンライン・カタログから購入したり、ロータリー・クラブの例会時間と場所を確認することができます。

クリック：

- ロータリー財団 (www.rotary.org/foundation) — 「毎年あなたも100ドルを」募金活動のアイデアや表彰の機会など、ロータリー財団全般に関する詳細な最新の情報源。無料でダウンロードできる資料多数。

資金源

- クラブ会員、
- クラブ財団または地区財団
- 地区財団活動資金 (DDF)
- 個人の寄付および地元企業からの寄付資金
- 他の財団からの補助金
- 人道的補助金プログラム

人材

特記されていない限り、連絡先情報は公式名簿またはwww.rotary.orgで入手することができます。

- 年次寄付アドバイザー — 地域で年次プログラム基金の主要担当者として、ロータリー財団地域コーディネーターと協力すべく任命されたロータリアン。
- 地区ロータリー財団委員会 — クラブのロータリー財団活動を支援するために任命されたロータリアン（連絡先は地区にお問合せください）。
- 地区補助金小委員会委員長 — クラブの財団補助金の申請を援助するため任命された地区ロータリー財団委員会の委員。委員長は、ロータリー財団に補助金申請書を提出する前に、これを承認しなければなりません。（連絡先は地区にお問合せください）。
- 大口寄付アドバイザー — 特定の地域の恒久基金および大口寄付の主要担当者として、ロータリー財団地域コーディネーターと協力すべく任命されたロータリアン。
- 国別ポリオ・プラス委員会 — 国全体でポリオ・プラスを支援し、ポリオ・プラス・パートナー・プログラムにプロジェクトの申請を提出する責務を負うロータリアン。
- ロータリー財団地域コーディネーター — 財団に関する地域の主要な支援提供者としての役割を果たすために任命されたロータリアン。
- ロータリー財団学友コーディネーター — 財団学友をロータリーの活動に関与させるようロータリー・クラブと地区を奨励するために、ロータリー財団地域コーディネーターと協力すべく任命されたロータリアン。
- ロータリー財団寄付増進担当職員 — ロータリー財団への寄付認証に関する質問に答えることのできるRI世界本部の職員。
- ロータリー財団の職員 — ロータリアン、クラブ、ロータリー財団プログラムおよび寄付増進の分野で、ロータリアン、クラブ、地区を支援する担当職員。

クラブ・ロータリー財団委員会委員長

委員長は、委員会が、委員会やクラブの目標を確実に達成するよう見届ける責務があります。

責務

就任前の責務

- 委員会の手引きを読む。
- 地区協議会に出席する。
- 委員会の目的に関する情報を含む、クラブの細則に目を通す。
- 職業的技能や個人的な関心に基づいて委員会委員を選任して集め、次年度に向けて準備を整えるよう、会長エレクトと協力する。
- 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を活用し、会長エレクトと共にクラブの長期目標と年次目標を見直し、策定する。
- 委員会が年次目標を達成するための行動計画を作成する。

委員長としての就任期間中の責務

- 定期的に委員会会合や活動を計画し、実施する。
- 各委員が引き受けた責務が、責任を持って果たされるよう確認する。
- 委員会の活動や進展について、クラブ会長、理事会、クラブ全体に報告する。
- 多クラブ合同の活動について該当する地区委員会と協力する。
- 委員会委員の仕事と努力を評価する。

委員会委員

会長エレクトと協力して、欠員を埋めるために委員会委員を選任したり、年度の開始に先立って計画会合を実施します。可能であれば、継続性を図るため、委員会委員は3年を任期として任命されるべきです。委員会委員は優れたコミュニケーションの技能を備えているべきです。この他に、考慮すべき重要な要素は下の通りです。

- 国際的な経験
- ボランティア経験
- 募金活動の経験

すべての委員会委員は地区ロータリー財団セミナーに出席し、ロータリー財団、地区の財団目標、財団プログラムへの参加や寄付を増進するための方策、およびどのような支援源を利用することができるかについて学びます。

クラブ会長はすべてのクラブ委員会の職権上のメンバーとなります。

委員会委員の準備として以下を行います。

- 新委員に委員会とその活動に関する情報を提供する。
- 新委員と経験のある委員を組み合わせる。
- 他クラブの同じ担当の委員と交流を図るよう奨励する（地区名簿を活用する）。
- 委員会が活用できる支援源について把握しておく。
- 委員に地区活動および会合のリストを提供する。

目標の設定

「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」は目標を設定するための資料であり、クラブ会長エレクトがクラブ委員会とともにクラブの現状を査定し、クラブの長期目標を支える年次目標の設定の際に活用するものです。活動計画の指標はまた、目標を達成するために委員会が選択することのできる方策も紹介しています。同資料には、それぞれの推奨クラブ委員会に関する項目も設けられています。地区協議会では、クラブ会長エレクトとその他の次期クラブ指導者とともに、活動計画の指標を検討する機会が与えられます。「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」は、年度を通じて、設定された目標に向けて進展状況を測定するのにも役立ちます。これは定期的に見直し、必要に応じて変更を加えるべきです。

効果的な目標を設定する。設定した目標が、委員会の能力とクラブの関心を正確に反映しているかどうかを確認するには、委員会の目標が以下を満たしている必要があります。

- **全員で決定したもの。**目標設定および目標達成計画の立案に参加した人々は、その実施においても熱心に取り組むものです。目標の設定にあたっては、クラブ指導者、クラブ会員、地区指導者と相談します。
- **測定可能であること。**目標は、具体的に測定できるものを選びます。
- **取り組みがよいがあること。**目標は、クラブがこれまでに達成した以上に十分に意欲的なものであるべきです。
- **達成可能であること。**ロータリアンは使用可能な財源や援助源の範囲内で目標を達成しなければなりません。目標を、これまでに委員会やクラブが達成した目標と比較します。
- **時間が定められていること。**目標には、期日あるいは時間的な予定計画が含まれるべきです。

行動計画を立案する。クラブ指導者や委員会委員と協力し、目標達成に必要とされる各段階を踏まえた行動計画を作成します。行動計画を立案する際には、以下のステップが役立つでしょう。

- 各段階の時間枠を設定する。
- 各段階の実行の責任者を決める。
- 各段階および目標の進展状況と成功を測定する基準を設ける。
- 目標達成に向けて、クラブや地区、RIから入手できる資料や利用可能な手段を検討する。
- 行動を起こす前に人材、情報、資金を確保する。
- 前回の目標の成功の度合いと現在の計画を評価し、必要に応じて修正を加える。

掲げられた目標の達成に向けて、着実な進歩を図るようにします。

行動計画を支援してもらうため、委員会委員の意欲を高める。ロータリアンはみなボランティアであるため、それぞれの職業における意欲が、必ずしもロータリーにおいても通じるというわけではありません。それぞれの委員会委員についてどのように意欲を高める必要があるのか検討してください。活動の動機としてよく見られるのは以下の項目です。

- 設定した目標が、地域社会やクラブ、地区、ロータリーのためになるという信念
- 親睦の機会
- ネットワーク（人脈）作りの機会
- 目標は達成可能で、成功することができるという信念
- やりがいのある、または専門知識を生かせる課題
- 委員会の目標に向けて費やされる時間や努力に対する感謝の表明

意欲を高めるこれらの要因を用いることで、ロータリーへの会員の貢献を維持し、クラブ活動に引き続き参加してもらうよう奨励します。

予算

7月1日に先立ち、目標達成に委員会がどのような資金を必要とするかを見定めるため、委員会および次期クラブ会計と協力します。また、予定している募金活動についても考慮します。委員会で必要な資金が、クラブ予算に組み込まれていることを確認します。

委員会資金の管理、出納、報告を行い、委員会予算の財務状況を常に把握しておきます。クラブ会計と定期的に会うことで、問題が生じた際に早期に対応することができます。

コミュニケーション

年度開始前に、他のクラブ指導者とのコミュニケーション方法を確立し、いつ、誰に、どのような方法で連絡を取るかを決めておきます。この連絡には以下が含まれます。

- **委員会委員。**委員会は定期的に会合を開き、利用可能な資料の特定や閲覧、進行中のプロジェクトや新しい活動についての話し合い、委員会およびクラブ目標を達成するための方策の立案などを行います。
- **クラブ。**行動計画や目標に向けた進展状況を含む委員会の活動をクラブ会長、理事会、すべてのクラブ会員に報告します。
- **その他の委員会。**1つの委員会の活躍が他の委員会の活動に影響することがたびたびあります。例えば、広報委員会の活動により地域社会でのロータリーの認識が高まると、会員増強・退会防止委員会の勧誘活動にも効果が現れるでしょう。効果的なコミュニケーションを行うことによって、委員会は互いにプロジェクトや活動を調整することができます。
- **地区。**委員会が指針や情報を必要とする場合、地区の担当者やガバナー補佐と連絡を取ります。

その他の支援源

責務の遂行や、委員会委員の質問に答える上で、委員会用の参考資料に加えて以下の支援源が役立ちます。

情報資料

出版物は、「RIカタログ」(019-JA) から注文またはwww.rotary.orgよりダウンロードすることができます。

- 地区名簿 — 地区指導者および活動の一覧表 (地区が名簿を作成している場合)
- 「手続要覧」 (035-JA) — RI理事会、ロータリー財団管理委員会により制定されたRIおよびロータリー財団の方針や手続が、3年毎に開かれる規定審議会の終了後に発行される。国際ロータリーの定款細則が掲載されている。
- 推奨ロータリー・クラブ細則 — クラブ定款のクラブ運営に関する指針をさらに詳しく規定した規約文書。
- ロータリー章典およびロータリー財団章典 — RI定款・細則を支えるため、RI理事会およびロータリー財団管理委員会によって制定された方針と手続で、理事会または管理委員会の各会合後、改正される。
- 標準ロータリー・クラブ定款 — ロータリー・クラブ運営の枠組みとなる組織規定。

www.rotary.org

RIのウェブサイトは、ロータリーのさまざまな分野におけるオンラインの資料や最新情報を提供しています。出版物を無料でダウンロードまたはオンライン・カタログから購入したり、ロータリー・クラブの会合時間や場所を確認することができます。

クリック：

- クラブ・地区支援 (www.rotary.org/support) — クラブおよび地区役員のための支援。推奨ロータリー・クラブ細則や標準ロータリー・クラブ定款の最新版などを含む。

資金源

- 個人の寄付および地元企業からの寄付資金
- 他の財団からの補助金
- クラブおよび地区の人道的プロジェクトへのロータリー財団補助金

人材

特記されていない限り、連絡先情報は地区で入手することができます。

- ガバナー補佐 — 指定されたクラブの管理運営についてガバナーを援助するために任命されたロータリアン。ガバナー補佐は、四半期ごと（またはそれより頻繁に）にクラブを訪問し、質問に回答したり、助言を与えます。
- 地区内の他のクラブの委員会委員長 — クラブのプロジェクトや活動を支援するために援助源となるクラブ指導者
- 地区ガバナー — より効果的なクラブをつくるため、クラブに助言を与える責務を担うRI役員（連絡先は公式名簿を参照）。
- 元クラブ委員会委員長または指導者 — 年度の計画を立てる際に助言を与えたり、委員会の活動を先導するよう信頼できる経験豊富なロータリアン。
- RIおよびロータリー財団支援グループ／実行グループ — ロータリー・クラブと地区がRI会長強調事項の任務を遂行するのを援助するために、RI会長によって任命されたロータリアンのグループ（連絡先は公式名簿を参照）。

効果的なロータリー・クラブとなるための 活動計画の指標



Rotary International

「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」は、クラブが現況を見直し、来たる年度の目標を設定するための手段として役立つものです。この資料は、クラブ・リーダーシップ・プランに基づいて作成されています。このセクションに挙げられた方策の選択肢は、クラブがロータリー財団目標を達成するために採用することができる一般的な方法です。クラブは必要に応じて、ロータリー財団目標に到達するための他の方策を独自に考案するよう奨励されています。

www.rotary.orgからマイクロソフト・ワード形式をダウンロードすることができます。

ロータリー財団

現況

授与された補助金の数:

地区補助金: ____

ボランティア奉仕活動補助金: ____

マッチング・グラント: ____

保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)補助金: ____

国際親善奨学生の数:

推薦した数 ____ 選出された数 ____ 受け入れた数

研究グループ交換チーム・メンバーの数: 推薦した数 ____ 選出された数 ____ 受け入れた数

大学教員のためのロータリー補助金受領者の数: 推薦した数 ____ 選出された数 ____

ロータリー世界平和フェローの数: 推薦した数 ____ 選出した数 ____ 受け入れた数

ロータリー平和および紛争解決研究プログラムフェローの数: 推薦した数 ____ 選出された数

ポリオ・プラスまたはポリオ・プラス・パートナー活動の数:

今年度の年次プログラム基金への寄付: ____

今年度の恒久基金への寄付: ____

次の身分を有するクラブ会員の数:

ポール・ハリス・フェロー: ____ ベネファクター: ____ 大口寄付者: ____

「財団の友」会員 ____ 「遺贈友の会」会員: ____

クラブが現在の連絡先を把握している財団学友の数: ____

今後の状況

クラブは、次ロータリー年度のロータリー財団に関連する目標を次のように設定しました。

クラブの年次プログラム基金への寄付目標: ____

クラブの恒久基金への寄付目標: ____

クラブが参加するロータリー財団プログラム:

ロータリー財団の目標を達成するためのクラブの計画はどのようなものですか(該当する項目すべて印を付けてください)。

- ☐ クラブのロータリー財団委員会がロータリー財団プログラムを理解し、財団への財政的支援を推進するよう、確認する。
- ☐ 財団寄付と財団プログラムの関係をクラブ会員に理解してもらうよう努める。
- ☐ ロータリー財団に関するクラブのプログラムを四半期ごとに計画する。11月のロータリー財団月間には特に力を入れる。
- ☐ すべてのクラブ・プログラムにロータリー財団に関する簡潔な話を盛り込む。
- ☐ ロータリー財団についてクラブ会員の知識を広めるプレゼンテーションを予定する。
- ☐ クラブのロータリー財団委員長を地区ロータリー財団セミナーに参加させる。
- ☐ クラブの国際プロジェクトを支援するためにロータリー財団の補助金を使用する。
- ☐ ロータリー財団に寄付を行ったり、財団プログラムに参加したクラブ会員を表彰する。
- ☐ すべてのクラブ会員に、毎年ロータリー財団へ寄付するよう奨励する。
- ☐ 次のプログラムに参加する。
 - ☐ 研究グループ交換
 - ☐ マッチング・グラント
 - ☐ 地区補助金
 - ☐ 3-H補助金
 - ☐ ボランティア奉仕活動補助金
 - ☐ ポリオ・プラス/ポリオ・プラス・パートナー
 - ☐ 国際親善奨学生受入／派遣
 - ☐ ロータリー世界平和フェローの推薦
 - ☐ 大学教員の資金推薦
 - ☐ ロータリー平和および紛争解決研究フェローの推薦
- ☐ 財団プログラムの参加者や学友に、クラブのプログラムや活動に参加するよう呼びかける。
- ☐ その他(明記してください)：

今後の活動計画：

ロータリー財団プログラム

ロータリー財団には、3つの主なプログラムの分野があります。

- 教育プログラム
- 人道的補助金プログラム
- ポリオ・プラス

これらのプログラムへの参加者は財団学友となり、参加中および参加後も、末永くロータリー・クラブにとって貴重な人材となります。

教育プログラム

ロータリー財団は、教育プログラムを通じて、学生や教育者、事業や専門職従事者に異国の文化を体験してもらい、海外の友人たちと長年にわたる人間関係を培う機会を与えることによって、国際理解を推進しています。教育プログラムを通じて、参加者は地元および海外の地域社会のニーズについて知り、それらに取り組むためにロータリーが提供している機会について学びます。

教育プログラムには以下のようなものが挙げられます。

- 国際親善奨学金
- 大学教員のためのロータリー補助金
- 研究グループ交換
- 平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター
- ロータリー平和および紛争解決研究プログラム (チュロンコン大学)

ロータリアンは、教育プログラムの参加者の選考、オリエンテーション、受け入れに関与します。クラブは、さまざまな方法で教育プログラムに関与することができます。

- 現・元奨学生、ロータリー世界平和フェロー、研究グループ交換参加者を招き、クラブで体験談を話してもらう。
- 国際親善奨学生、ロータリー世界平和フェロー、ロータリー平和および紛争解決研究フェロー、ロータリー大学教員のための補助金受領者、研究グループ交換チーム・メンバーの申請者を推薦する。
- 交換の機会を広報する。
- プログラムの参加者に対し、ホストまたは顧問を務める。

人道的補助金プログラム

人道的補助金は、人道的プロジェクトを実施する目的でロータリー・クラブおよび地区に提供されるものです。奉仕のニーズや資金の選択肢により、以下の補助金を受けることができます。

- マッチング・グラント
- 地区補助金
- 保健、飢餓追放および人間性尊重 (3-H) 補助金
- ボランティア奉仕活動補助金

ロータリー財団管理委員は、プログラムの指針として以下の基準を設けました。

- 補助金は維持可能な開発を目指し、人道的なニーズに取り組むために利用されるべきである。
- すべてのロータリー財団補助金は、ロータリアンの積極的な参加が条件である。
- 補助金は、ロータリーのネットワークのさらなる充実を支援するものでなければならない

全補助金は、「四つのテスト」と責任ある会計監督を反映するような資金管理が行われなければなりません。資金管理には以下が含まれます。

- プロジェクトの詳細な計画
- 必要書類とともに、正確かつ不備のない申請書を提出すること
- プロジェクトの実施にあたり、ロータリアンの参加を指揮すること
- すべての財務処理における透明性
- 効率的かつ効果的な報告

人道的補助金プログラムの条件に関する詳細は、www.rotary.org/languages/japanese/foundationをご参照ください。

ポリオ・プラス



国際ロータリーと財団が一体となって取り組むプログラム、ポリオ・プラスは、ポリオの撲滅を目標としており、ロータリーで最も有名なプログラムです。100万人以上の世界中のロータリアンが、ポリオ・プラスに米貨6億5,000万ドル以上の寄付を行ってきました。さらに、ロータリアンは、診療所を支援し、予防接種のために地域社会を動員し、その他のポリオ撲滅活動に参加するなどして、地元レベルにおける強力なボランティアのネットワークとして奉仕しています。ポリオ・プラス・パートナーは、ポリオのない世界を目指すロータリーの目標を達成するために、ロータリー・クラブや地区、そして個人のロータリアンが関与することのできるプログラムです。以下の活動を実施することにより、クラブは、世界からポリオを撲滅するという目標の達成に貢献することができます。

- ポリオやその他の病気についての高い予防接種率を維持するため、地元の保健担当官と協力する。
- ポリオ蔓延国におけるポリオの世界的撲滅の重要なニーズを支援するため、ポリオ・プラス・プログラムに寄付する。
- ポリオ・プラス・パートナー・プログラムに参加し、ポリオ蔓延国でポリオ撲滅活動を行っているロータリアンに対して補足的な支援を提供する。
- クラブ例会プログラムをポリオ撲滅の主題にあてる。
- ポリオのない（ポリオフリー）世界が証明されるまで、クラブ会員がポリオ撲滅に関して状況を把握し、活動に参加するよう確認する。
- 監視活動に協力するため、国別ポリオ・プラス委員会委員長と連絡を取る。

財団学友

1947年以来、90,000人以上の人々がロータリー財団のプログラムによる奨学金や補助金を受領してきました。地域の財団プログラム元参加者はロータリー財団の力強い賛同者となり、ロータリー財団への寄付者となる可能性もあるため、学友との連絡を維持することが大切です。学友はまた、以下のような方法でクラブを支援することができます。

- 奉仕プロジェクトや親睦のため、他国のロータリー・クラブとの結びつきを築く。
- ロータリー・プログラムがいかに人生を変えたかを、クラブ会員やメディアと分かち合う。
- 仲間にプログラムの機会を推進する。
- 選考、オリエンテーション、受入プログラムについて助言を与える。

財団学友をクラブの活動に組み入れる方法を模索するために、ロータリー財団地域コーディネーターに連絡してください。

財団についてのクラブ会員教育

ロータリアンは、ロータリー財団が人々の生活を変えられることを理解すれば、熱心に参加し、財政的にもプログラムを支援するようになります。

ロータリー財団のプログラムとこれを財政的に支援する必要性についてクラブ会員を教育すれば、財団委員会は目標の達成に近づくことができます。

財団についてのクラブ・プログラム

毎年、四半期ごとに、ロータリー財団についての例会プログラムを計画するため、クラブ会長およびクラブ管理運営委員会と協力してください。ロータリー財団は、人々を救い、その生活を改善するために活動するという人道的な特色を出すプログラムをつくるよう努めます。以下のプログラムの学友を招き、それぞれの体験を発表してもらうことで、財団プログラムへの注目を集めます。

- 研究グループ交換
- 国際親善奨学金
- 平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター
- 大学教員のためのロータリー補助金
- ボランティア奉仕活動補助金

発表では、財団プログラムへ参加することによるロータリアン、ロータリー・クラブ、学友への恩典に焦点を当てる必要があります。発表の前に、学友に対してこちらの期待事項を伝えます。財団についてよりよい発表を行うために、財団のビデオやパンフレットをRIカタログを通じて入手し、これを活用します。

財団プログラムへの会員の参加

ボランティアとしてプロジェクトに参加することを奨励することで、クラブ会員が財団プログラムの効果を理解するのを助けることができます。クラブ会員がロータリー財団の影響力を理解したら、彼らの体験や熱意を他のクラブ会員とも分かち合うよう促すことができます。

適切な広報が行われれば、多くの場合、財団プログラムへの参加によって新会員をクラブに惹きつけることができます。

週例ロータリー財団考

例会の始めに、ロータリー財団がいかになんを救い、彼らの生活に変化を与えているかについて簡単な発表を行うことができます。毎週異なるロータリアンにロータリー財団考を発表してもらうことで、クラブ会員はさまざまな視点から見た財団に関する話を聞くことができます。一貫性がなかったり、退屈な発表を避けるため、以下の情報を提供し、ロータリー財団考に求められていることは何かをロータリアンに理解してもらってください。

- 発表の日付
- 時間 (2～3分)
- 「ロータリー財団はどのようにして人々を救い、生活を改善しているのか」という質問に答える。
- ロータリー財団考のための参考材料
 - － 個人的な体験
 - － 「ザ・ロータリアン」誌または地域雑誌（「ロータリーの友」）
 - － RIウェブサイト

財団セミナー

地区ロータリー財団セミナーへ出席し、財団やその参加方法について学ぼう、クラブ会員に働きかけてください。クラブ・ロータリー財団委員会はまた、クラブ財団セミナーを開催し、クラブ会員の参加率を高め、知識や関心の度合いに応じて議題を調整することができます。議題には以下のような項目が挙げられます。

- 財団の概要
- クラブおよび地区ロータリー財団委員会の役割
- 人道的補助金プログラム
- 教育プログラム
- ポリオ・プラス
- 財団への募金活動
- 地区ロータリー財団委員会から、財団活動への支援の要請
- 寄付者を認証し、クラブ財団報告書を理解すること

クラブ財団セミナーについては、地区ロータリー財団委員会委員およびロータリー財団地域コーディネーターにご相談ください。

ロータリアンからロータリー財団への寄付

ロータリー財団プログラムの財源は、世界中のロータリアンからの任意の寄付によって支えられてきました。ロータリアンは、教育、異文化交流、人道的プロジェクトにおける類まれな結果を目にしたとき、より良い世界をつくるためには、ロータリー財団への財政的な支援が不可欠である理由を理解します。財団に寄せられた寄付は、年次プログラム基金、恒久基金、あるいはポリオ・プラス基金へ回すことができます。

年次プログラム基金 — 今日を支援するために



年次プログラム基金は、ロータリー財団のプログラムの主な資金源です。年次プログラム基金の資金は、毎年、研究グループ交換、国際親善奨学金、地区補助金、マッチング・グラントなどの財団プログラムに使用されます。ロータリアンは、こうした活動を支援するため、毎年ロータリー財団へ資金寄付を行うことを奨励されています。「毎年あなたも100ドルを」について以下を行ってください。

- ロータリー年度の早い時期に財団に寄付する。
- 毎年、すべてのクラブ会員が寄付を行うよう働きかける。
- 年次プログラム基金への寄付が、世界をより良い場所にするための財団プログラムをどのように支えることができるかを、会員に伝える。
- ロータリー財団を支援した人々を表彰する。

恒久基金 — 確かな明日のために



恒久基金は、収益を財団プログラムの支援に充てることができるロータリーの基金です。原則として、この元金は永久に使用されることがなく、その収益の一部が財団プログラムのために利用されます。恒久基金へは、大口寄付、証券、遺贈、終身年金契約などで寄付することができます。多くのロータリアンは多額の寄付を恒久基金に寄せています。ロータリー財団へ大口寄付を行うことができる会員をご存知の方は、地域の大口寄付アドバイザーまたはロータリー財団地域コーディネーターまでご連絡ください。

ポリオ・プラス基金

ロータリアンは現在も、ポリオ・プラス基金を通じてポリオ撲滅の支援のため寄付を行うことができます。この基金を通じて支給される補助金は、全国予防接種日や監視活動のために役立たれます。ロータリー地区はまた、地区財団活動資金をポリオ・プラス基金に配分することもできます。

シェアおよび地区財団活動資金 (DDF)

シェア・システムを通じて、ロータリー財団への寄付は、国際親善奨学金、マッチング・グラント、研究グループ交換、その他の財団プログラムの奨学金や活動に姿を変えます。シェアを通じて、財団プログラムに関する決定手続に世界中のロータリアンが関与することになります。寄付金をどのように使用するかを決定する自由を寄付者に与えている財団は、ロータリー財団だけです。

毎ロータリー年度末に、地区内の全ロータリー・クラブから寄せられた年次プログラム基金への寄付は、次の2つの基金に分けられます。

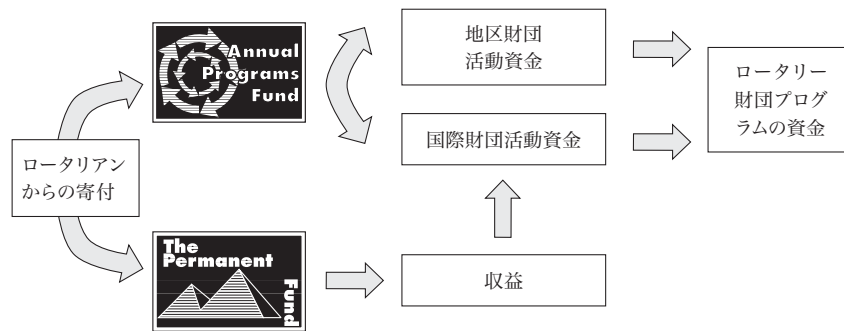
- 50パーセントが国際財団活動資金 (WF) へ
- 50パーセントが地区財団活動資金 (DDF) へ

財団は、研究グループ交換、マッチング・グラント、3-H補助金といったすべてのロータリー地区が参加できる国際的なプログラムに国際財団活動資金 (WF) を使用します。それぞれの地区は希望する財団プログラムに資金を充当するため地区財団活動補助金 (DDF) を使用します。

財団独自の資金周期では、寄付は受領された3年後にプログラムのために使用されます。この3年周期は、地区にプログラム計画や参加者選考のための時間を与え、また財団が寄付を投資することを可能にします。一方、全般的な管理運営費と寄付増進経費は投資による収益で賄われます。

ロータリー財団地区委員会には、しばしば地区のクラブと相談の上、地区が使用できる地区財団活動資金(DDF)の使途を決定する責務があります。使用可能な地区財団活動資金についての地区がどのように計画を立てるのかについては、地区ロータリー財団委員会委員長にご連絡ください。

ロータリー財団の財源



寄付に対する認証

寄付者の寄贈に対する誠実な感謝の念は、さらなる寄付および支援に向けての第一歩となります。寄付の認証は、財政面の貢献や将来の寄付に対するロータリー財団からの感謝の印です。

個人に対する認証

- 「財団の友」会員
- ポール・ハリス・フェロー認証
- マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
- メモリアル・ポール・ハリス・フェロー
- メモリアル・ポール・ハリス認証状
- 大口寄付者
- ベネファクター
- 年次プログラム基金認証バナー
- ロータリー財団遺贈友の会
- 感謝状（企業へも贈ることができます）

クラブに対する認証

- 100パーセント「財団の友」会員クラブのバナー（年次贈呈）
- 毎年あなたも100ドルを（年次授与）
- 年次プログラム基金1人当たり寄付額の上位3クラブ認証バナー（地区に年次贈呈）
- 100パーセント・ポール・ハリス・フェロー・クラブのバナー（要請に応じて進呈）

詳細は、「寄付者表彰小冊子」をご参照ください。

クラブの潜在能力を最大限に引き出します。

将来のクラブの進路をしっかりと定めるために、
「効果的なロータリー・クラブとなるための活動
計画の指標」をご活用ください。

クラブ・ロータリー財団委員会の手引きは、www.rotary.orgからご入手いただけます。



ROTARY INTERNATIONAL®

One Rotary Center

1560 Sherman Avenue

Evanston, IL 60201-3698 USA

www.rotary.org